白石小学校だより

山口市立白石小学校
第　１　号
２０２１.４.９発行

あたたかい「ことば」

令和３年度１学期が始まりました。このたび、縁あって伝統のある白石小学校でお世話になります。校長の伊藤　豊（いとう　ゆたか）と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

本校では子どもたちが「幸せに生きていく力の基盤を育てること」を大きな目標として教育活動に取り組んでいます。そのための具体的な目標が以下の三つです。

◎仲間と力を合わせる経験を重ねること　　公共と共生

自己肯定感を育み、温かい仲間関係を構築すること
できなさや違いを受容する「やわらかで大らかな強さ」を育むこと
自分（たち）の問題を自分（たち）で考え・決めること
あたたかいことばで「思い」あう、「支え」あう、「励み」あう

◎本物の学力を身につけていくこと　　本物の学力

フリートークを生かした学び合いづくり（支持的な雰囲気と聴き合いスタイル）
実感・身近感・共感のある授業づくり

◎よい習慣を身につけていくこと　　凡 事 徹 底

気持ちのよいあいさつができること
はきもの・いす・日課をそろえること

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るために、例年とは異なった動きをせざるを得ませんでした。本年度も、手探りの部分は否めませんが、共感と実感とあたたかさのある授業づくりを通じて、仲間関係づくりを進めていきたいと考えています。その際に特に大切にしたいこととして「自己決定（判断）力」と「あたたかいことば」の育成を取り上げました。目の前に生じた課題（問題）を自分ごととしてとらえ、仲間と共に解決に向かおうとする力は、新学習指導要領でも求められています。その時に、仲間を思いやり支え、励ますものとして「あたたかいことば」は切り離せません。白石小の子どもたちが「あたたかいことば」を口にして、仲間とともに何かを成し遂げるならば、子どもたち一人一人の笑顔がいっぱい輝く白石小学校になるだろうと考えています。

そのために、令和３年度も、教職員一同心を一つにして精一杯白石小教育の充実に取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

校　長　　伊　藤　　豊